

まなびあいち

NO. 33
2011.7~9

愛知県生涯学習推進センター情報誌

編集・発行/公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県生涯学習推進センター
〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号(愛知県東大手庁舎2階)
TEL: 052-961-5333 FAX: 052-961-0232 E-mail: info@manabi.pref.aichi.jp



生涯学習情報いっぱい! 「学びネットあいち」
<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>



携帯電話からも情報検索できます。
<http://www.manabi.pref.aichi.jp/i/>

特集

わんぱく・おてんば大集合

～冒険王は君だ～

《 INDEX 》

- 【特集】わんぱく・おてんば大集合 . . . 1
- ふるさとで学ぶ . . . 3
- 講座・講習会イベント情報 . . . 5
- 「学びネットあいち」おすすめ情報 . . . 10
- ネットワーク機関紹介 . . . 10
- わたしの夢づくり . . . 11
- まなびい探検隊 . . . 12
- 財団だより . . . 13
- 愛知県生涯学習推進センターだより . . . 14
- いきいきウォッチング . . . 15

写真提供: 豊田レクリエーションクラブ

特集

わんぱく・おてんば大集合 ～冒険王は君だ～



自然と人との関わりの中で、自然の大切さを伝えたい

TRCとは どんな団体？

昭和58年に発足。「わんぱく・おてんば大集合」のテーマを掲げ、豊田市総合野外センターや額田自然林キャンプ場などで、野外活動やレクリエーション活動をしている豊田市の社会教育団体です。



代表の荒尾彰文さん どんな人？

豊田市の発電機関係の会社に勤めています。自然散策や山歩きが好きな青年です。今年、代表になりました。ニックネームは「おっさん」です。



火の扱いって
難しいな～



煙が出てきた！

○早い班で30分、遅い班で90分かかりました

なぜ火をとりあげたか

火を使うのは人間だけです。日常生活に欠くことができない火。しかし、子どもたちは**火の大切さや怖さ**を意識していません。そんな子どもたちにガス・水道・電気もないキャンプで、火の必要性や危険性を体験させたいと考えました。火をおこし、火種を作ります。キャンプファイヤーでは火の楽しさ・温かさを知らせました。

苦労したことは？

TRCの活動に経験不足のため、子どもの動きや気持ちの変化に気づくことができず、悩むことがありました。団体のメンバーが世代交代の時期であり、先輩たちが取り組んできたことを私たちが中心となり、企画・運営していくことの大変さを感じています。また、ボランティア団体ということもあり、仕事や学校、家庭を持っているメンバーがほとんどで、両立させることが難しいことも事実です。でも、家庭やメンバーの協力によって、なんとかここまで活動を続けることができました。

活動のきっかけは

TRCのメンバーが大好きで、このメンバーと一緒にやっていきたいと思いました。また、子どもが好きで、子どもたちとたくさん関わっていきたくて活動を始めました。

どんな活動を

私たちTRCは、「協力・挑戦・我慢」「仲間を大切にしよう」という目標を掲げています。子どもたちが、自然の厳しさや素晴らしさを、「あそび」という学びを通し、数多く体験することで、自主的、主体的に動き、豊かな人間性を育んでほしいと考えています。子どもが「やった、これができた」「失敗したけれど頑張ったよ」と、充実を味わう手伝いをしています。



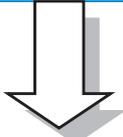
華やかなトーチワークを見て！



TRCのメンバーです

自然と人との関わりの中で、自然の大切さを伝えたい

共に遊び



強制しないフリータイム

フリータイムを必ず取り入れています。スタッフが教えるのではなく、自分で見つけ、自分が気づき、動くことを大切にしています。子どもがあれをしたい、こんなことをやりたいと思ったら自由にやらせます。我々は温かく、見守るだけです。

共に学び



長いスパンで

参加した子どもたちの成長を願い、10年後、20年後に成果が出てくるとよいと思います。今のメンバーの中にも、親子三代にわたり、活動に参加している家族もあります。

共に育ちあう



なぜ自然体験か？

普段と違う自然の中で生活していくことにより、生活することの大変さを知り、ともに協力することの大切さを感じてもらいたい。そして、他の学校の子どもたちと一緒に自然体験活動をして、心の通った交流をしてほしいのです。

自然の中での遊びには

おもしろくて新しい発見がある



安全に

楽しい活動も事故や怪我があってはなりません。滝に飛び込む活動もあります。スタッフが滝に飛び込み、何度も挑戦して安全を確認しています。前日や当日には、水中に危ない物がないか再度点検します。また、スタッフ全員が救急法の自主研修を実施しています。

スリル&スピード&ストーリー



自由な遊びには

友達を助けあう姿がある



子どもたちやこれから活動を始める人へ

今の子どもたちは、自然の中での体験が不足していると思います。自然の中で思い切り冒険をしませんか。私たちのイベントに参加することで、キャンプの中で新しい発見ができるように、お手伝いをしたいと考えています。これから活動を始める人は、まず動いてみましょう。動けば景色が変わります。動かないと何も変わりません。

子ども会のお手伝いに行き

TRCがお手伝いをする子ども会行事に同行した。子どもたちを前にして元気な声で挨拶をするTRCメンバー。ゲームが始まった。「じゃんけんゲーム」「握手ゲーム」と簡単なゲームから体を動かすゲームへと移る。約2時間のゲームであったが、どの子も飽きずに笑顔で楽しく参加していた。子ども一人一人のやる気を引き出す声かけや行動は目を見張るものがある。閉会式では、協力してくれた子どもたちを拍手でほめた。子どもたちが帰った後、スタッフが集まり、活動の反省会が開かれた。活動の反省だけではなく、安全面についても言及されており、子どものことを一番に考え活動するTRCの取り組みに感心した。

今後の主なイベント予定

- 9月11日(日)・ネイキャンプ
- 11月27日(日)・ネイキャンプ
- 12月11日(日)・クリスマス会
- 2月12日(日)・お楽しみ会

このページは、取材と平成22年度「交流・体験活動を通じた青少年育成事業、人間力育成フォーラム参加報告」の時に、倉石宗範さんの発表を参考にまとめたものです。

写真提供：豊田レクリエーションクラブ

【問合せ】豊田レクリエーションクラブ (TRC)

■ 代表：荒尾 彰文 090-1288-3411

倉石 宗範 080-5100-9807

ふるさとで学ぶ



愛知県の各地で活動されている「あいち観光ボランティアガイド」のみなさん。活動を通して、地域の活性化に貢献することや、人と出会い、交流を広めていくことが、自身の生きがいにもつながっています。今回は、豊明市と名古屋城に出かけ、地域で活躍するボランティアガイドさんにお話を伺いました。



とよあけ桶狭間ガイドボランティアの会



～信長が天下統一に踏み出す第一歩となった「桶狭間の戦い」～

「桶狭間の戦い」は、織田信長が今川義元を破り、天下に名を馳せた場所であります。信長が天下統一に踏み出す第一歩になった桶狭間の戦いの舞台。この地で桶狭間の歴史について語るガイドボランティアの会のみなさんにお話を伺いました。



国指定史跡「桶狭間古戦場伝説地」

なんとかしたいの思いで

とよあけ桶狭間ガイドボランティアの会は、平成22年9月に発足したばかりです。会員26名で桶狭間古戦場を案内されています。「今まで古戦場まつりには携わってききましたが、義元がどんな戦いをしたのか。どのような進路で来たのかよく知らないで参加してきました」「この地を訪れた方は、ただ公園を観て行かれるだけでした。これではいけないと思い、訪れた方に桶狭間を知ってほしい。もっと豊明のことを知ってほしい」と会長の内藤さんから、この会を立ち上げた時の想いを伺いました。歴史や豊明が好きの方々が構成されているだけあってチームワークの良さも光ります。

古戦場には敗者もいた

名鉄中京競馬場駅から徒歩で3分ほど歩くと、桶狭間古戦場に到着します。現在、古戦場は整備され「桶狭間古戦場公園」になっています。取材のため5月に訪れた時は、「桶狭間古戦場まつり」の看板や幟が立っていました。祭りは、毎年6月の第1週の土・日に行われます。桶狭間の戦いで戦死した人たちの霊を慰めるお祭りなのだそうです。

「古戦場には勝者はその場にいません。古戦場には敗者がいるのです。桶狭間に義元の墓碑があるのもその例です」と、事務局長の堀田さんの言葉が印象に残りました。桶狭間の戦いも勝者の信長に関心がいきがちですが、負けた武将を手厚く葬った当時の人々の心にふれることができる場所でもあります。静岡から訪れた方が、「義元の墓は駿府になく、豊明にあり豊明で丁重に葬ってあることは、とてもありがたいことです」と言われたそうです。「古戦場」という史跡を、敗者という新たな視点から見る楽しさを教えてもらうことができました。



桶狭間ガイドボランティアのみなさん
作った揃いの法被で記念撮影
(桶狭間古戦場公園で)



今まで、約800人の方を案内しました

豊明に深い愛着をもって

「説明を真剣に聞いて喜んでくださることは、何よりも嬉しいことです。また説明することで私たちも学び、人と歴史との巡り合いができることは特に嬉しいことです」と語る副会長の渡邊さん。歴史に関する勉強会だけでなく、ガイドとしての話し方を身につけるための研修会も開かれているそうです。

「豊明を知ってほしい」「とにかく豊明を元気にしたい」「若い人たちにも地元の歴史を知ってほしい」と、熱く語られる会員の方の言葉から、皆さんが豊明に深い愛着をもって活躍されていることを強く感じました。



愛知善意ガイドネットワーク

Aichi Goodwill Guides Network



名古屋城は徳川家康が築城し、国の特別史跡に指定されています。天守閣は空襲(1945年)で消失、その後復元されたものですが、城内には数多くの重要文化財も残されています。最近では名古屋おもてなし武将隊が観光をアピールしています。今回ご紹介する愛知善意ガイドネットワークのみなさんは、外国人の観光客におもてなしの心でボランティアをされています。

善意通訳普及運動

街角で言葉がわからず困っている外国人を助けようと、日本政府観光局 JNTO「善意通訳普及運動」に賛同し、平成 11 年に愛知善意ガイドネットワークの会が立ち上がりました。愛知万博では県内 14 コースで観光地ガイドを実施し、それ以来、名古屋城の定期的なガイド(毎週水、土曜日の午後)を始め、予約を受けて熱田神宮、大須などのガイドを行っています。また英語ばかりでなくスペイン語やフランス語、ポルトガル語などでも対応しているそうです。



愛知善意ガイドネットワークのみなさん



スリランカからの観光客を案内するガイド

ガイドボランティアする喜び

宝地さんと近藤さんが行うガイドに同行させていただきましたが、スリランカの観光客を大変流暢な英語で案内されていました。昨年は 1,000 人以上の外国の方をガイドされたそうですが、案内に納得する外国の方々の姿が見える瞬間を楽しみに、毎回ガイドの順序や説明の組み立てを工夫されているそうです。日本の事をわかってもらいたい、伝えたという気持ちで案内している様子を垣間見て、おもてなしの気持ちが伝わってきました。

次につなげる活動

ガイドを終了したら、各自で報告書を提出し、会員限定のホームページで全会員が閲覧できるようにしています。反省点などを記録に残すことが次に備えるための情報となります。「ガイドの影で作業しているメンバーもガイドを支えています。40~50 名ほどいる名古屋城ガイドメンバーに加え、愛知県全域に会員がいて、情報を共有するにはホームページは欠かせません」と話す事務局長の松川さん。会主催の講演会や情報交換のできる研修会をも楽しみにしている会員もいて、お互いの信頼関係がこの会を支えていると思いました。



イギリスからの観光客に説明するガイド

問合せ先

愛知県観光ボランティアガイドのホームページ

⇒<http://www.aichi-kanko.jp/volunteer/index.html>

①とよあけ桶狭間ガイドボランティアの会 …… 0562-97-0534

②愛知善意ガイドネットワークの会(日進市) …… 0561-75-6977
ホームページ <http://www.aggn.jp/>

あなたの旅をサポートします

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆講座・講習会	夏のキノコの不思議発見	7/18(月・祝) 9:30~11:30	豊田市自然観察の森 【豊田市東山町 TEL0565-88-1310】 申込：7/8(金)~7/17(日)※電話にて受付 対象：どなたでも参加できます(小学生以下は保護者同伴) 定員：30名 ※定員になり次第締切 受講料：100円(保険代金) 詳細： http://www.toyota-kansatsu.com ○お皿やお茶碗などいろんな形のキノコを探してみよう。
	本陣体験講座 うちわを作ろう	7/23(土) 10:00~15:00	豊橋市二川宿本陣資料館 【豊橋市二川町 TEL0532-41-8580】 申込：当日会場にて 定員：200人(先着順) 対象：どなたでも参加できます 入館料：大人400円、小中高生100円 詳細： http://www.toyohaku.gr.jp/honjin ○下絵に塗り絵をして、うちわに張ります。
	心理学(交流分析) ベーシック講座8月	8/6(土) 13:30~16:00	名古屋市市政資料館 第2集会室 【名古屋市中区白壁】 申込：~8/5(金) 対象：どなたでも参加できます 定員：15名 ※定員になり次第締切 受講料：2,500円(資料代金) 問合せ：NPO 法人名古屋交流分析協会(Tel0586-46-4801) 詳細： http://ntaa.jp ○人間関係がよくなるコミュニケーション心理学を楽しく身につけていただけます。
	にがてスポーツ克服教室 -夏休みににがてを 克服しよう-	8/8(月)~8/11(木) 13:15~14:15 (4日間)	愛知県体育館 【名古屋市中区二の丸 TEL052-971-2516】 申込：7/22(金)~8/11(木) 電話またはFAX (052-971-9876)にて受付 対象：小学生 定員：20名 ※定員になり次第締切 受講料：5,000円 詳細： http://www.aichi-kentai.com ○運動が苦手な子集まれ。苦手なかけっこ、鉄棒、跳び箱が好きになるようにします。
	夏休みの森林公園 「葉っぱのスタンプで 飾るマイエコバッグ」	8/21(日) 10:00~12:00	愛知県森林公園植物園 【尾張旭市大字新居 TEL0561-53-1551】 申込：7/21(木)10:00~電話にて受付 対象：お子さんとその保護者 定員：30名 参加料：300円 (但し、植物園入園料200円・中学生以下無料) 問合せ：愛知県森林公園案内所(Tel0561-53-1551) 詳細： http://www.aichishinrin.jp/ ○持参した生成りや白地のエコバッグにスタンプで葉っぱの模様をつけます。世界にただひとつだけのマイエコバッグが誕生!



愛知生涯学習情報システム

とは??

愛知県生涯学習情報システムの愛称で、生涯学習機関が持っている生涯学習情報をインターネットを通じて総合的に提供するシステムです。また、文化財の動画や大学の公開講座の講演録なども提供しています。

ぜひ一度、アクセスしてみてください!

⇒ <http://www.manabi.pref.aichi.jp/>

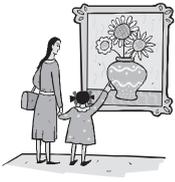


	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆ 講座・講習会	『くらべて考えよう！ ウミガメの親子の違い』～水族館スクール 「君もドリトル先生になれるか！」	8/25 (木) 13:15～15:00 8/26 (金) 13:15～15:00	名古屋港水族館 【名古屋市港区港町1-3 Tel052-654-7080】 申込：～7/25 (月) 往復はがき又は性別、住所、名前、学校名・学年、連絡先(自宅電話、携帯電話など)グループ応募(3名以内)の場合は、代表者以外の上記の名前、住所等を記入 対象：小学校1・2年生 定員：各20名 ※応募者多数の場合抽選 受講料：1,000円(スクール終了後、館内観覧可) 詳細： http://www.nagoyaaqua.jp ○ウミガメの子どもには親のカメと違った特徴がいくつかあります。実際に水族館で生まれた子ガメを観察しませんか。
	第2期 テニス教室	初級(火・金クラス) ①9/6(火)～②9/9(金)～ 中級(月・木クラス) ③9/5(月)～④9/8(木)～ 【曜日別講座各8日間】 それぞれa.b.時間選択 a. 9:30～11:00 b. 11:15～12:45	愛知県口論義運動公園 【日進市北新町 Tel0561-73-8959】 申込：8/1 (月)～先着順 郵送・FAX・インターネット・直接公園窓口にて受付(詳しくはお問合せください) 対象：一般男女 定員：18名 ※定員になり次第締切 受講料：7,000円 詳細： http://homepage2.nifty.com/kouroggi ○初級者・中級者にそれぞれ適した技術を習得するとともに、楽しみながら健康づくり、仲間づくりを図ります。
	発達障害セミナー (名古屋会場)	9/22 (木) 10/3 (月) 10/24 (月) 11/7 (月) 10:00～12:00	愛知県教育会館 【名古屋市中区新栄一丁目49番10号】 申込：7/25(月)～8/19(金)(当日消印有効)※所定の参加申込書に必要事項を記入し、返信用封筒(80円切手貼付、住所・氏名記入済み)を同封して、申込先に郵送 対象：小学生・中学生・高校生の保護者 定員：30名 ※定員を超えた場合抽選 受講料：無料 申込・問合せ：(公益)愛知県教育・スポーツ振興財団 教育振興課 (Tel052-242-1588) 詳細： http://aichi-kyo-spa.com/ ○発達障害の診断を受けた子どもを持つ保護者が、講義や情報交換を通して、発達障害の子どもへの対応の方法を学びます。
◆ 展覧会・展示会	企画展 「古常滑の美Ⅰ」	7/2(土)～9/25(日) 9:00～16:30	常滑市民俗資料館 【常滑市瀬木町 Tel0569-34-5290】 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日) 入館料：無料 詳細： http://www.city.tokoname.aichi.jp/kbn/75360020/75360020.html ○平安末期の常滑焼をあじわう展覧会です。
	第15回 こども絵画コンクール 「ぼく・わたしの未来 ～20年後」 『古川美術館賞』	7/16(土)～7/17(日) 10:00～17:00 (入館は16:30まで)	古川美術館分館 爲三郎記念館 【名古屋市千種区池下町】 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日) 入場料：無料 問合せ：古川美術館 (Tel052-763-1991) 詳細： http://www.furukawa-museum.or.jp/ ○本年は「ぼく・わたしの未来～20年後～」をテーマに東海3県下の小学生以下の子どもの作品を募集。その作品の中から120点を「古川美術館賞」として展示します。
	安野光雅の絵本展	7/16(土)～8/28(日) 9:00～17:00 (入館は16:30まで)	刈谷市美術館 【刈谷市住吉町 Tel0566-23-1636】 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日) 入場料：一般800円、学生600円、中学生以下無料 詳細： http://www.city.kariya.lg.jp/museum/ ○画家・絵本作家として知られる安野光雅の幅広い創作活動を、原画200点の展示によって紹介します。子どもからおとなまでわくわくドキドキできる展覧会です。

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆ 展 覧 会 ・ 展 示 会	トヨタコレクション 企画展 和・魂・洋・才 「～西洋の科学技術を 生かした江戸の技～」	7/16(土)～9/4(日) 9:30～17:00 (入場受付は 16:30 まで)	産業技術記念館 【名古屋市西区 Tel052-551-6115】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入場料：大人 500 円、中高生 300 円、小学生 200 円 65 歳以上は無料 詳細： http://www.tcm.it.org/ ○江戸時代に西洋の科学技術を取り入れて作られた気砲（空気銃）、灯火具、エレキテル（電気治療器）などをご紹介します。
	ほっこり 「歿後400年加藤清正 の時代」 (展示室1) 「城造りあれこれ」 (展示室2)	7/27(水)～9/19(月) 10:00～17:00 (入館は 16:30 まで)	名古屋市蓬左文庫 【名古屋市東区徳川町 Tel052-935-2173】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入場料：蓬左文庫・徳川美術館共通料金 一般 1,200 円、高大生 700 円、小中生 500 円 詳細： http://housa.city.nagoya.jp ○七本槍や虎狩りでおなじみの加藤清正（1562～1611）の歿後 400 年を記念し、遺品とともに清正の生きた戦国の時代を紹介します。
	長崎歴史文化博物館収 藏品展 ～「鎖国」の中の輝き、 長崎の粋をみる～	8/6(土)～9/25(日) 9:00～17:00	高浜市やきものの里かわら美術館 【高浜市青木町 Tel0566-52-3366】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入場料：高校生以上 600 円、中学生以下無料 詳細： http://www.takahama-kawara-museum.com/ ○長崎歴史文化博物館が収蔵する歴史資料や美術工芸品を通して、海外貿易で栄えた近世長崎のにぎわいを紹介します。
	名品コレクション 100 選	8/6(土)～9/25(日) 10:00～18:00	岡崎市美術博物館 【岡崎市高隆寺町 Tel0564-28-5000】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入場料：一般 500 円、小中学生 250 円 詳細： http://www.city.okazaki.aichi.jp/museum/bihaku/top.html ○ピカソなど有名画家の 10 代の作品から現代美術をリードする画家の作品まで、本市が所蔵するコレクションから選りすぐりの 100 点を展示します。
	企画展 「東海現代陶芸」 —思考する新世代—	8/6(土)～9/30(金) 9:30～17:00 (入館は 16:30 まで) 10/1(土)～10/2(日) 9:30～16:30 (入館は 16:00 まで)	愛知県陶磁資料館 【瀬戸市南山口町 Tel0561-84-7474】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入場料：一般 500 円、高大生 400 円、中学生以下無料 詳細： http://www.pref.aichi.jp/touji ○東海地方で創作する新世代の陶芸家 15 名を通じて、陶芸表現における今日の可能性を紹介します。
	蒲郡市消防本部発足 50 年 「蒲郡消防のあゆみ」	8/12(金)～9/11(日) 10:00～17:00	蒲郡市博物館 【蒲郡市栄町 Tel0533-68-1881】 休館日：月曜日、第 3 火曜日 入場料：無料 詳細： http://www.city.gamagori.lg.jp/site/museum ○「安全・安心のまち蒲郡」を支えてきた蒲郡消防のあゆみを振り返ります。
	開館 30 周年記念 「茶道具特別展『桑山 美術館所蔵品選』より」	9/6(火)～12/4(日) 10:00～16:00	桑山美術館 【名古屋市昭和区山中町 Tel052-763-5188】 休館日：月曜日（祝日の場合は翌日） 入場料：一般 500 円、中高大生 300 円 詳細： http://www.kuwayama-museum.jp ○1 階展示室にて図録掲載の茶道具 52 点全てを展示し、2 階展示室では、図録未掲載の唐物や国焼の茶碗を中心に展示します。

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆ 展 示 会	くだものを使った 押し花展	9/17(土)~9/25(日) 9:00~16:30	名古屋市みどりの協会 東谷山フルーツパーク 【名古屋市守山区上志段味 Tel052-736-3344】 休園日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入園料：無料 詳細： http://www.fruitpark.org/ ○くだものなどの素材を使った押し花で描いた作品の展示会です。
	健康科学館 工作ランド「バランス モビールをつくろう」	①7/2(土) 7/3(日) 7/10(日) ②7/16(土) 7/24(日) 7/31(日) 各日とも 10:00~12:00 10:30~12:30	あいち健康プラザ 健康科学館 【知多郡東浦町大字森岡 Tel0562-82-0211】 申込：当日、健康科学館受付まで 対象：小中高生 定員：各70名 ※定員になり次第締切 入場料：①大人500円、小中生200円 ②大人650円、小中生250円 詳細： http://www.ahv.pref.aichi.jp ○やじろべえのようにバランスがとれる作品を作りましょう。
◆ 遊 び ・ 体 験	夏だ 旭だ アウトドアいっぱい	8/13(土)~8/14(日) 1泊2日 12:30~14:00	愛知県旭高原少年自然の家 【豊田市小滝野町坂 38-25 Tel0565-68-3200】 申込：7/11(月)~7/24(日) ※はがき、FAX(0565-68-3203)メールにて申込 定員：200名 ※応募者多数の場合抽選 参加費：大人5,500円、中学生以下4,800円 詳細： http://www.hm11.aitai.ne.jp/~asahi ○アドベンチャーラリーやアウトドアクッキングなど家族で協力して挑戦し夏休みの思い出を作ります。
	どうぶつはともだち	8/27(土) 11:00~12:00	豊橋総合動植物公園（のんほいパーク） 【豊橋市大岩町 Tel0532-41-2185】 休園日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入園料：大人600円、小中生100円 詳細： http://www.toyohaku.gr.jp/tzb/ ○動物が出てくる楽しい絵本の読み聞かせ、獣医さんの動物豆知識、実際に動物を見ながら担当の飼育員さんによるガイドを聞きます。
	森の教室 ー森の自然 探検「森のひみつ基地 であそぼう」ー	8/28(日) 10:00~15:00	あいち海上の森センター 【瀬戸市吉野町 304-1 Tel0561-86-0606】 申込：~8/14(日) ※はがき又は、FAX(0561-21-9298)又はE-mail(morinokai2004@kxa.biglobe.ne.jp)にてNPO法人海上の森の会へ申込 対象：小学生以上（小学生は保護者同伴） 定員：定員50名 ※応募者多数の場合抽選 参加費：無料（傷害保険料30円は自己負担） 問合せ：「海上の森の会」事務所(Tel0561-21-9298) ○森に親しんでいただくための観察や手入れなどのプログラムです。
	家族で竹水鉄砲合戦！ ~センターの陣~	9/3(土) 受付 13:15 9/4(日) 解散 15:00 1泊2日3食付	愛知県野外教育センター 【岡崎市千万町町 Tel0564-83-2221】 申込：7/22(金)~8/5(金) ※所定の用紙又はホームページから申込 対象：小学生以上の子どもとその家族 定員：20家族(70名) ※応募者多数の場合は抽選 参加費：大人4,800円、小中生4,000円 詳細： http://homepage3.nifty.com/yagaicenter ○自分が作った竹水鉄砲で、大人も子どももびしょ濡れになっての合戦をします。大鍋カレーも作ります。

	名 称	日 時	開 催 場 所 ・ そ の 他
◆遊び・体験	ドッキドキ!たんトピア	9/11 (日)	へきなんたんトピア電力館 【碧南市港南町 TEL0566-41-8500】 対象：幼児～中学生 参加費：無料 詳細： http://www.chuden.co.jp/hekinan-pr/ ○発電所探検ツアーや工作、ゲームなど楽しい催しがあります。
	せつこっこクラブ*9月 「美術館に行ってみよう!こどもバスツアー」	9/17 (土) 10:30 に美術館集合 出発 11:00～ 帰着 16:00	一宮市三岸節子記念美術館 【一宮市小信中島字郷南 3147-1 TEL0586-63-2892】 申込：8/1(月)～9/10(土)※往復はがき又は FAX (0586-63-2893) にて住所、名前、学校名・学年、電話・FAX 番号、保護者名をご記入の上申込 対象：小学3年生以上～中学生 定員：30名 ※応募者多数の場合抽選 参加費：入館料 持ち物：お弁当、敷物、水筒 詳細： http://s-migishi.com ○みんなで岡崎美術博物館へ行って展覧会を鑑賞します。
◆コンサート・芸能	THE オルガン DAY vol.3-ワンコイン・ 45分で広がるオルガンの魅力 (昼)子どものためのパイプ オルガン入門コンサート (夜)大人のためのパイプ オルガン名曲コンサート	8/25 (木) 昼 14:00～14:45 夜 19:30～20:15	愛知県芸術劇場コンサートホール【名古屋市東区東桜】 申込：7/6(水)からチケット販売 対象：昼は小中生対象、どなたでも参加できます 入場料：小中 100円、高校生以上 500円(全自由席) 問合せ：愛知県文化振興事業団 (TEL052-971-5609) 詳細： http://www.aac.pref.aichi.jp/sinkou/ ○パイプの数は6,883本!国内最大級のオルガンの魅力、 仕組みをワンコインで知って楽しむ入門コンサート。
	夏休み親子で楽しむ 「わくわく能楽体験」	8/28 (日) 13:00 開場 13:30 開演	豊田市能楽堂【豊田市西町 TEL0565-35-8200】 申込：電話または直接窓口へ 定員：250名 入場料：大人 1,000円、子ども(高校生以下) 500円 親子ペア 1,000円 詳細： http://www.t-cn.gr.jp ○能舞台を歩いたり、能楽器などの体験と、狂言「井杭」、 能「黒塚」の鑑賞をします。
◆その他	癒しのセレクトナ・夜間 特別開放「ホタルいっ ぱい～蚊帳の中～」	7/17 (日) 19:30～20:30	大府市自然体験学習施設 ニツ池セレクトナ 【大府市横根町 TEL0562-44-4531】 申込：電話、または直接窓口へ 対象：一般(小学生以下は保護者同伴) 定員：なし・予約不要(但し混雑する場合、入場制限をする 場合があります。) 参加料：無料 ○セレクトナ館内に蚊帳を吊ってホタルを放します。ライトア ップされた噴水と幻想的なホタルの光を楽しめます。
	夏休み自由研究相談	7/20(水)～7/29(金) 9:00～16:30	豊橋市自然史博物館【豊橋市大岩町 TEL0532-41-4747】 申込：～7/29(金)※事前に電話で申込 対象：小学生以上 受講料：無料 詳細： http://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/ ○自然史博物館の学芸員が自由研究のテーマや研究方法の 相談にのります。



コミュニケーションコーナー

ギャラリーが新しくなりました

「学びネットあいち」のトップページからギャラリーをクリックする

コミュニケーションコーナー

まなびの広場

学習相談

ギャラリー

ここをクリック



5月中旬より「学びネットあいち」のギャラリーガイドが新しくなりましたので、ご紹介します。「写真、書・和歌、手芸・工芸など」の作品を見るときに操作がしやすくなりました。どうぞご覧ください。

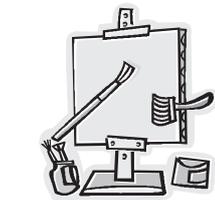
ギャラリーを見るには

⇒<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>

ネットワーク機関紹介

「美に誘われ、観て、楽しむ施設」

刈谷市美術館・佐喜知庵



刈谷市美術館は、文化情報発信施設として1983年に刈谷市住吉町に開館。個性豊かな作品、素朴ながら魅力ある作品を市民のみならず提供する美術館です。

郷土ゆかりの作品、絵本原画などを展示



美術館の外観

刈谷市は、愛知県のほぼ中央に位置し、江戸時代は城下町でした。現在は、自動車関連産業の本社がある日本有数の産業文化都市として、発展し続ける自動車の街です。

美術館は、刈谷駅から徒歩10分と近く、また駐車場も広いので自動車で訪れるときも便利です。周囲は住宅街で、静かなたたずまいの中にある美術館というのが第一印象です。すぐ隣には刈谷市中央図書館があり、まさに図書館とともに、刈谷市の文化や情報の発信施設となっています。玄関横には、ハナミズキが植えられ、花の盛りには、来る人の目を楽しませてくれています。

コレクションは、①愛知や中部地域と関係の深い作家やその作品を収集した「郷土の美術」、②前衛的な作品などの「戦後の日本美術」、③現在活躍している画家の「現代美術」、④新たな軸として拡充してきた「絵本原画」と、いったジャンルに集約されます。これらのコレクションは、多彩なテーマで開催される常設展や企画展を通して紹介されます。7～8月は、絵本画家安野光雅の作品を展示。9月には、岡崎市生まれの洋画家上原欽二の作品が展示されるなど、地域に根差している美術館だと言えます。

「特徴のある展覧会を企画し、いい作品を観て頂きたい。また、市民の方が作られた作品の発表の場として提供したい。小さいながらも、個性ある美術館を目指しています」と、館長の安藤さんは語られました。

心を癒す茶室 ～佐喜知庵～

芸術に浸った後は、美術館のすぐ隣にある佐喜知庵で、お茶を楽しまれてはいかがでしょうか。純和風の庭園があり、午後1時から3時まではお抹茶と季節のお菓子が楽しめます(貸切り時を除く)。佐喜知庵は、美術館のオープンに合わせて併設されました。個人・グループ・団体など刈谷市内、市外を問わず利用できます。

お問い合わせ

刈谷市美術館【TEL】0566-23-1636 【URL】(<http://www.city.kariya.lg.jp/museum/>)



「ネットワーク機関」とは生涯学習情報を「学びネットあいち」に提供していただける機関・団体のことです。随時募集しています。詳しくは「学びネットあいち」(<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>)をご覧ください。



わたしの夢づくり



自らの学びや経験を生かして地域で積極的に活動する方々を訪問し、実際に活動する様子や生の声を取材します。

多くの仲間と明るい地域をつくりたい



峠 テル子さん（平成 22 年度「地域夢づくり講座」受講生）

愛知県青少年育成アドバイザー連絡協議会の会員。現在、地元春日井市で、「安全まちづくり協議会」、そして地域の「ネオポリスふれあい連絡会」に参加し活動中。真摯に活躍する先輩たちの姿に感動し加入されました。峠さんと「ネオポリスふれあい連絡会」の方々にお話を伺いました。

後継者を育てたい

「私のこれからの活動は、後継者を育てることです」。峠さんにお会いしたとき、最初に言われた言葉でした。今後、ますます高齢化社会が進むことを見据え、地域の若者が中心となり活躍できる場所作りを意識して活動を行っているそうです。

「それが私の今までの**活動の集大成**」と、熱く語られました。

地域に恩返しをしたい

峠さんは、青少年育成アドバイザーとして、他県へ出向くなど、地元以外でボランティアを中心に活動されていました。他県での研修を重ねるうちに、自分の足元、地元も大事だと気付き、**地域に恩返しをしよう**と考えられたそうです。愛知県生涯学習推進センターで『地域夢づくり講座』があることを知り、『地域夢づくり』という言葉に惹かれ、地元の先輩たちと受講。地域に目を向けると、住民による住みよい街づくりの活動の素晴らしさに気付き、「ネオポリスふれあい連絡会」が大きな役割を担っていることを認識されたそうです。

広がる活動の輪

「ネオポリスふれあい連絡会」は、“安全で、住みよい街づくり”を目指し、地域の連帯を深めるために、平成14年に結成されました。現在、6つのボランティアグループと子ども会など3つの団体が連携して活動が進んでいます。横のつながりを深める活動の輪がどんどん広がっています。

「子どもの安全を守る会」や「子ども応援団」、また他団体で、子どもの安全を守るために、登下校時の子どもの送り迎えを行っています。多くの方が毎日道路に出て、子どもの安全を見守っています。「お帰りの声かけに、子どもの笑顔やあいさつが返ってくるのが、やりがいに繋がっています」「いくつになってもみんなの役に立てているのが嬉しい」といった、ご高齢の方の声もよく聞かれるそうです。

お話を伺って、この地域は、ボランティアの方や高齢者の方にとっても、地域の人々と触れ合うことや地域を支えることが、**生きがい**になっていると感じました。

夢の実現に向けて

最後に峠さんの「夢」を伺いました。

「子どもたちや若者の元気な声があふれる地域にしたいです。愛知県が養成したユースワーカー（青少年専門指導者）の力もお借りしましょうと、『ふれあい連絡会』に提案しました。また、自分が住んでいる地域が、春日井市や愛知県のモデル地域となるようにしたいものです。夢を実現するために、やはり若者を育てなくてはと、先輩たちと話し合いをしています」。

峠さんの活動は**夢の集大成**に向け大きく動き始めています。



あいさつの飛び交う街

鈴木さん

峠さん

道中さん

向う三軒両隣が仲良くする気持ちで

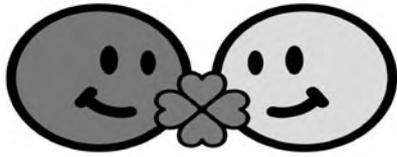
《問合先》 ネオポリス《ふれあい連絡会》

【電話】代表 鈴木保利 (0568) 88-2851 事務局長 道中留男 (0568) 88-2436

地域の活動や自らの活動を学生さんがレポートする「まなびい探検隊」。今回は環境を考える活動に取り組む様子をご紹介します。

まなびい探検隊

in 愛知淑徳大学



エコのつぼみ

愛知淑徳大学 玉谷絵里 長谷川明日香

私たちは2006年に発足し、現在30名で活動しています。“環境に関心のある人も、ない人も一人でも多くの学生に意識を高めてもらい、小さなことから環境に優しい行動を行ってもらおうこと”を目的として活動しています。

*** 活動内容 *** 学内のエアコンの温度設定 小学校での環境教育 間伐材を使ったマイ箸作りのワークショップ 里山の竹林整備

2010年度はCOP10が開催されたこともあり、特に里山に注目して活動を行いました。里山が利用されず、放置された状態が続くと竹が繁茂し、身近な生物多様性が失われる可能性があります。この現状に自分達が里山で活動をして学んだことを学内に広めたいと考えました。ここでは竹林整備の活動を行った1日について紹介します。

* 竹林整備の一日 *

あいち炭焼きの会、美浜竹林整備事業化協議会の会員でもある神野悦夫さんのところで、里山体験（炭焼き、竹林整備）に行ってきました♪



* 活動内容 *



1、竹切り、竹割り

決まった長さに竹を切り、次に専用の器具で竹割り作業をしました。この活動には、日本福祉大学の学生さんがサポートに来てくださり、徐々に切るのにも手つきが慣れていき、たくさん数をこなすことができました。



2、間伐作業を見学

西崎生二さん（林業普及指導員）が実際に間伐の様子を見せてくれました。切ったとしても木が他の木に引っ掛かってしまい、なかなか倒れず…一本の木を倒す大変さを実感しました。



3、しいたけ、なめこの菌打ち

しいたけはコナラの木に、なめこは山桜の木に1000個菌打ちをしました。種類によって打つ木の種類も違う事、そして、間伐した木がこのように、また新たなものを生み出すために使われていることを初めて知ることができました。



穴を開けて・・・



菌を打つ！



4、まとめ『里山を肌で感じ、知ってもらいたい』

竹割り、初体験の菌打ちも行い、更に間伐材の再利用の仕方を学ぶことができました。この学んだことを、大学祭で掲示と間伐材を使ったマイ箸づくりのワークショップを行い発信しました。今後も、里山の現状を肌で感じ、より多くの人に知ってもらうために活動していきたいです！

愛知県生涯学習推進センター

愛知県生涯学習推進センターは高度化・多様化する県民の生涯学習を支援する中核的施設として平成15年1月に設置されました。

県民が生涯にわたって充実した生活を送ることができるように、「①学習情報の提供」、「②学習成果の発表・交流の場の提供」、「③学習機会の提供」など学習活動を総合的に支援する事業を行っています。



愛知県生涯学習推進センター(愛知県東大手庁舎2階)

学習情報の提供



愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」の運営

様々な生涯学習機関が持っている情報をインターネットを通じて総合的に提供するシステムです。

生涯学習情報誌「まなびあいち」の発行

「まなびあいち」は生涯学習に取り組むみなさんと、愛知県生涯学習推進センターを結ぶ情報誌です。



情報ラウンジには、生涯学習情報検索用パソコンを設置しています。



生涯学習関連の資料・パンフレット・チラシ等の閲覧や配布なども行っています。



学習成果の発表・交流の場の提供

「あいちサークルサミット」「あいち まなびいデイ」を開催します。学習サークルによる「常設展」も随時開催します。



学習機会の提供



「学校開放講座」「家族の絆づくり事業」「地域夢づくり講座」「情報モラル」「自作視聴覚教材コンクール」等各種講座を開催します。

愛知県生涯学習推進センターのご案内

- <交通> 地下鉄名城線「市役所」駅下車、2番出口から東へ150m
名鉄瀬戸線「東大手」駅下車、南へ100m
※お越しの際は公共交通機関をご利用ください。
- <開館日> 月曜日から金曜日
(土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12/29~1/3)は休館)
- <開館時間> 午前9時から午後5時まで



平成23年度 学校開放講座

毎年大好評の「学校開放講座」を今年も開催しています！
県立の高等学校の技術的・専門的な学習が、受講料無料
(実費のみのご負担)で参加できます。

満15歳以上(中学生を除く)の方であれば、どなたでも参加
できますので、お気軽にお申し込みください。

7月以降に申し込みが行われる講座は、下表の4校です。
お申し込み方法等の詳細は、各会場へお問い合わせ頂く
か、推進センターホームページをご覧ください。

■ 愛知県生涯学習推進センターホームページ
<http://www.manabi.pref.aichi.jp/center/>



半田農業高校「平成22年度学校開放講座」

講座名・会場校	定員	費用	講座内容	申込期間	開催日 (全4回開催) 開催時間
ものづくり 「木材工芸」 起工業高校 ☎0586-61-1188	20名	2,000円 材料費等	木材を使用し、テーブルサイズ の工芸品を制作します。	7/ 1(金) } 7/20(水)	①8/27(土) ②9/3(土) ③9/10(土) ④9/17(土) 13:00~16:00
稲高で 食と農と環境を楽しもう 稲沢高校 ☎0587-32-3168	20名	4,500円 材料費等	農業高校の魅力を見つけて 楽しんでみませんか。 食と農と環境の楽しさを体験 しましょう。	7/ 1(金) } 8/31(水)	①10/1(土) ②10/15(土) ③11/26(土) ④12/10(土) ①③9:30~11:30 ②④9:30~12:00
半農で 体験しよう“食と農” 半田農業高校 ☎0569-21-0247	20名	4,500円 材料費等	農産物の加工品づくりや花壇 づくり・正月飾りの製作を通し て、食や農について楽しく学ん でいきます。	9/ 1(木) } 9/30(金)	①11/19(土) ②11/26(土) ③12/3(土) ④12/10(土) ①④9:30~12:00 ②③9:30~11:30
楽しいデジタルカメラ 活用講座 衣台高校 ☎0565-33-1080	20名	1,500円 テキスト代等	デジタルカメラの撮影テクニ ックから写真の加工・印刷、ま た撮った写真を使つてのオリ ジナルカレンダーや年賀状の 作成について、丁寧に解説 実習します。	7/ 1(金) } 8/31(水)	①10/22(土) ②10/29(土) ③11/12(土) ④11/19(土) 10:00~12:00

いきいきウォッチング

このページでは学習サークルの素敵な作品をご紹介します。「学びネットあいち」ギャラリーからご覧になれます。本誌 10 ページおすすめ情報をご覧ください。



『飛躍』野寄春海



『バナナの花』村山敏雄

『肩掛けの女』石川芳子



作品：愛知県生涯学習推進センター
学習サークル「遊画会」

メンバー全員絵が好きで、気候の良い時は屋外で風景のスケッチをしたり、推進センターでは静物、モデル等々を画いています。

愛知県生涯学習推進センターのご案内

- <交通> 地下鉄名城線「市役所」駅下車、2番出口から東へ150m
名鉄瀬戸線「東大手」駅下車、南へ100m
※お越しの際は公共交通機関をご利用ください。
- <開館日> 月曜日から金曜日
(土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12/29~1/3)は休館)
- <開館時間> 午前9時から午後5時まで

